

図書館催し物予定 (3/15 ~ 4/15)

中央図書館 稲城市向陽台4-6-18 TEL:042-378-7111 FAX:042-378-7162	第一図書館 稲城市東長沼2111 TEL:042-377-2123 FAX:042-378-9612	第二図書館 稲城市矢野口1780 TEL:042-377-1866 FAX:042-377-1866	第三図書館 稲城市平尾1-20-5 TEL:042-331-1439 FAX:042-331-1439	第四図書館 稲城市東長沼271 TEL:042-378-2401 FAX:042-378-2401	iプラザ図書館 稲城市若葉台2-5-2 TEL:042-331-1731 FAX:042-331-1716
---	---	---	--	--	--

開館時間 / 9:00~20:00 開館時間 / 10:00~17:00 開館時間 9:00~20:00

子ども向けのおはなし会は当面の間、中止いたします。

展示予定 (3/21 まで)
・特集コーナー
巡回資料展示会「平成という時代
～平成30年をふりかえる～」
・インナーコリドー
「就職活動応援宣言」
・児童室
「ともだち」とくしゅう
・AV架
「DVD アドベンチャー特集」

● 3月、4月の休館日 ●
中央図書館 : 毎月第4月曜日 3月: 22
4月: 26
第一～第四図書館 : 毎週月曜日・祝日 3月: 1・8・15・20・22・29
4月: 5・12・19・26・29
iプラザ図書館 : 毎月第2・第4月曜日 3月: 8・22
4月: 12・26
※中央図書館・iプラザ図書館ともに、月曜日が祝日の場合は翌火曜日を休館日といたします。

おまけのクロスワード (回答編) ひばり 176号 2/15

A・B・C・Dのマスに入る文字を順番に並べてできる言葉は何でしょう?
ヒント: (ユニークな語釈で有名な三省堂出版の「新明解国語辞典第7版」より)

「特定の異性に対して他の全てを犠牲にしても悔い無いと思込むような愛情をいだし、常に相手のことを思っては、二人だけでいたい、二人だけの世界を分かち合いたいと願い、それがかなえられたらとっては喜び、ちょっとでも疑念が生じれば不安になるといった状態に身を置くこと」

1	ワ	カ	2	メ		
			4	イ	3	ス
5	チ	ア	C		ミ	
	ン		6	ヒ	レ	A

タテのカギ
1. 感染症の予防に使われる医薬品のこと。
A. ワクチン
2. 「広辞苑」第七版より、「兄弟姉妹の娘。」(⇨甥)
A. メイ
3. ○○○科の多年草。春、葉間に数本の花茎を出し、濃紫色の花一つをつける。漢字で書くと「董」。
A. スミレ

ヨコのカギ
1. 日本で食べられている海藻。学名は「Undaria pinnatifida」とい、味噌汁や酢の物の具にすると美味しい。
A. ワカメ
2. 英語で「Chair」、フランス語で「Chaise」、ドイツ語では「Stuhl」。
A. イス
3. ○○リーディング。スポーツを応援することがはじまりであったが、今ではいかに観客を魅了し、引き付けることができるかどうかを競う「表現スポーツ」となった。
A. チア
4. 漢字で書くと「鰭」。魚の体の一部で方向と安定を保つための器官。サメのこれは絶品らしい。
A. ヒレ

答 レンアイ (恋愛)
※ヒントに掲載している (恋愛) の語釈は、『新明解国語辞典第7版』のものです。上記の新着案内の通り第8版が出版され、その語釈も改訂されました。『新明解国語辞典第8版』もぜひご確認ください。

「平成という時代」巡回資料展示会
～平成30年をふりかえる～

平成のベストセラー図書や大きな出来事、平成にまつわる資料を集めます。
展示資料は全て貸出可能です。 ▼ 問い合わせ 第一図書館

開催期間 中央図書館 3月1日(月) ~ 21日(日)

編集後記
昨年の10月から始まった「平成という時代」巡回展示会も中央図書館で最後となります。半年間にわたり各館で展示を開催してまいりました。当時のベストセラーや、大きな出来事に関する本を集めています。私などは懐かしさを感じませんが、当時を知らない若い世代にはどのように映るのでしょうか? 今回1面に掲載した中央図書館の予約資料受取ロッカーをご利用いただくと、館内に入らず、また人との接触も極力避けて本を受け取ることができます。是非ご利用ください。

▶ 音声版「ひばり」は、図書館ホームページのメニュー「図書館だより」からご利用いただけます。
▶ 音声版「ひばり」CDをご希望の方は、中央図書館にご連絡ください。

ひばりと合わせてご覧ください!

稲城市立図書館HP Twitter Facebook note

いなぎ図書館だより 第177号
令和3年3月15日 稲城市立図書館
http://www.library.inagi.tokyo.jp/



中央図書館 予約資料受取ロッカーのご案内

- 図書館の外 (中央図書館正面入り口の左側) にある予約資料受取ロッカーからご予約の資料を受け取れます。
- 館内に入らず、スタッフとの接触もありません。
- 図書館閉館時間でも受け取れます。

中央図書館では、開館時間中の来館が難しい方のため、閉館時間中にも予約図書を受け取るロッカーを設置しております。

このたび、この予約資料受取ロッカーについて、開館中もご利用いただけるようサービスを拡充いたします。

メールでのお申し込みはコチラからどうぞ

対象 中央図書館にて予約資料を確保されている方
※他自治体からの借用資料は対象外です

受付時間 随時 (閉館中のお申し込みには翌開館日にロッカーへ格納します)

受付方法 中央図書館への電話、メール

受取可能期間 お申し込み時～翌々日の午前9時まで

図書館福袋 ～借りて楽しい! 春休み編～

2010年の夏休み福袋からはじまった図書館福袋。毎回好評を博し、稲城市立図書館ではすっかり定番のイベントとなりました。今回も図書館スタッフがテーマを決めて選んだ本の福袋を限定100袋をご用意します。大人向け、YA(中高生)向け、子ども向け(あかちゃん・幼児・低学年・高学年向け)をそれぞれ準備しました。利用カードを使って新しい本との出会いをお楽しみください。

日時 3月23日(火) 9:00 ~ ※無くなり次第終了

会場・問合せ 中央図書館 ☎ 042-378-7111



新着資料案内

新しい本入りました!

『新明解国語辞典(第8版)』(三省堂/編)

- ・ 9年ぶりの全面改訂。
- ・ 単なる言い換えや、用字にとどまらない、語の本質に迫る語釈と用例。

『新明解国語辞典』の第8版を第一図書館、第四図書館、中央図書館で受け入れました。館内閲覧専用のため貸出はできませんが、その語釈や用例の面白さは有名で、テレビなどに取り上げられることも多い辞書です。「考える辞書」を標榜する本書は、第8版でその用例や運用が時代に合わせて見直されました。辞書の改訂の場合は、どんな新しい言葉が掲載されるようになったかが注目されます。しかし今回の改訂ではこれまでの記述が現代の時代背景に合わせて、どのように変わったかが注目を集めています。

例えば「恋愛」や「男」などの言葉は、『新明解国語辞典』のユニークな語釈の例としてよく紹介されますが、昨今のSDGsやジェンダーの問題などが反映された語釈に見直されました。どのように変わったのかを読み比べてみると非常におもしろいと思います。

用例の話をするれば第7版に掲載されていた「ラジオ」に関する用例の一部が第8版では削除されています。これはラジオの感想について述べているのですが、9年の間に何があったのかをじっくり想像してしまいます。

単なる言い換えに終わらず、言葉の持つ微妙なニュアンスまでも伝えようとする心意気に満ちた一冊です。

図書館のお仕事紹介



レファレンスサービス
学習・研究・調査等のために必要な資料および情報を求めた場合に図書館員が図書館の資料と機能を利用して援助、資料の提供、あるいは回答を与えるなど利用者と資料を結びつける業務のことを言います。

質問

「よみうりランド」の観覧車でテレワークができるという記事が新聞に掲載されたらしい。いつ掲載されたのか、どの新聞に掲載されたかは分からないが読んでみたい。

回答

読売新聞の記事を検索できる「ヨミダス歴史館」を使い、テレワーク、よみうりランドのキーワードを含む新聞記事を検索しました。すると2020年の10月の読売新聞に「観覧車でテレワーク よみうりランド」という記事が掲載されていたことが分かりました。さらに日本経済新聞社の新聞記事データベース「日経テレコン21」でも同様の調査を実施したところ、2020年12月の日経Mに写真付きで記事が掲載されていることも分かりました。利用者には、こちらの2つの記事を紹介しました。

今回のレファレンスで使用した「ヨミダス歴史館」「日経テレコン21」はどちらも新聞記事を検索、閲覧できるデータベースです。「ヨミダス歴史館」では1986年9月以降の新聞記事をキーワードや日付から検索することができます。「日経テレコン21」は日本経済新聞以外にも日経産業新聞など各紙の記事を検索できます。就職活動中のみなさんにとっては業界、企業研究に欠かせないツールです。

中央図書館では利用カードをご提示いただければ、上記を含む各種オンラインデータベースをご利用いただくことができます。またオンラインデータベースに限り有料でプリントアウトすることも可能です。

「nakanohito」

第12弾

このコーナーでは私たち図書館の“nakanohito(中の人)”がオススメ本の紹介やコラム、エッセイをお届けします。

いつだったか、友人と話をしていた、『ブレメンの音楽隊』の話になりました。友人は「題名は知っているけれど内容はわからない」というのです。知っているつもりで説明をしようとしていた私も、いざ話そうとすると、地名と登場する動物の種類くらいしかわからず、「あれっ?」となってしまいました。昔読んだはずなのに、すっかり忘れてしまっているのです。

このことをきっかけに自問自答してみると、題名だけわかるけれど読んだことがない、とか、読

んだけれど内容を忘れてしまった、という作品がたくさんあることに気がつきました。そんな中、メディアで、有名文学作品の題名だけ知っていて、内容はよく知らない人が多い、という話題が取り上げられているのを目にしました。夏目漱石の「吾輩は猫である」や芥川龍之介の「羅生門」等々が例にあげられています。

最近ではそんな文学を10分で読める、なんていう本も出ているくらいです。「次、何を読もうかな?」と思った時に、新しい作品も、もちろん良いですが、時にはうろ覚えになってしまった作品をもう一度読み返す、というのも良いかもしれません。



いなぎ多読らぶ

中央図書館では、毎月第二土曜日に英語多読を楽しむためのサークルを開催しています。
※途中入室・退室可能
たくさんの方のご参加をお待ちしております!

日時 令和3年4月10日(土) 午後2時~午後4時
会場 城山体験学習館・視聴覚室(中央図書館併設)
☆申込みは不要です。直接会場にお越しください。
問合せ 中央図書館
☎042-378-7111



4月映画会(一般向け)

来年度から中央図書館で開催する一般映画会の内容が変わります。偶数月の「第一土曜日」と「第四水曜日」に月2回別作品を上映します。上映開始時間は午後2時からです。4月のラインナップは下記の通りです。

4月3日(土) 午後2時~
「若草物語」
(1933年、アメリカ作品、上映時間115分)

4月28日(水) 午後2時~
「ぼくのおばあちゃん」
(2008年、日本作品、上映時間123分)

時間 開場 午後1時45分、上映 午後2時~
会場 城山体験学習館・視聴覚室(中央図書館併設)
対象 一般 各回14人
申込方法 中央図書館のカウンターまたは電話・メールで受付。
問合せ 中央図書館 ☎042-378-7111 inagilib@library.inagi.tokyo.jp

※「子どもえいが会」はこれまで通り、奇数月の(※中央図書館の休館日直前の「第四日曜日」、午後2時から上映します。